

ご挨拶

拝啓

このたびはドイツ語学科へのご入学、おめでとうございます。

春たけなわの今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。感染症が広がりを見せ、授業開始日も遅くなり、不安のなかで日々を過ごしておられるかも知れません。とりわけ、入学式が中止になってしまったことを残念に思っておられる方が多いのではないのでしょうか。キャンパスの桜も、心なしかさびしそうに見えました。そのようななか、少しでも明るい気持ちで授業開始を待っていただけたらと思い、メッセージをお送りします。

本学科は、1学年あたり学生定員が120名と、日本で最大規模のドイツ語学科です。教員数も多く、専門分野も多岐にわたるため、さまざまな授業やゼミナールが開講されています。一方で、ドイツ語の必修授業は20名程度の少人数クラスで行われ、教員との距離が近いのも特徴です。また、1年生の時から週2回以上、ネイティブ教員の授業を受けられます(1回の授業は100分)。学内の授業以外でも、夏休みのドイツ短期研修やドイツでのインターンシップ(企業研修)など、多彩なプログラムを用意して、皆さんの参加をお待ちしています。ドイツ語圏の国々を訪れることで、学習のモチベーションが上がる人も多いです。今年度は実施できませんが、来年度以降、感染症の状況が落ち着いたら是非参加してみてください。

ドイツ語を学ぶのが初めてで、心配しておられる方もいらっしゃると思いますが、1年生の8割以上が高校までにドイツ語を学んだ経験をもたない「初心者」ですので、安心してください。また近々、PorTa IIを通じて、ドイツ語のABCや初歩を学ぶ課題等をお出しする予定です。授業開始までの日々を、できるだけ有意義に過ごしてもらえればと思います。それまでは、ドイツ語圏に関する本を読んだり、英語を学習したり、高校で学んだことの復習をしたりしててください。シラバス(授業概要)

(<https://www.dokkyo.ac.jp/research/syllabus/>)を見て、どのような授業を履修するか考えておくのも楽しいかも知れません。

ドイツ語学科には、大学ウェブサイトの学科ページ以外に、学科のオリジナルサイトがあります(www2.dokkyo.ac.jp/~doky0011)。ドイツのニュース等、様々な情報を発信しておりますので、ぜひ定期的にチェックしてみてください。ドイツ語学科のYouTubeでは、先輩のインタビューなどもご覧いただけます(<https://www.youtube.com/channel/UCMAAt6HkxZk0OKslFTVgYSyg>)。

それでは、みなさんに大学のキャンパスでお会いできる日を楽しみにしています。

どうかくれぐれも身体に気をつけてお過ごしください。

敬具